

# 取締役会議事録（抄本）

2025年3月27日  
ソフトバンクグループ株式会社

# 取締役会議事録（抄本）

2025年3月27日9時01分より、東京都港区海岸一丁目7番1号に所在する東京ポートシティ竹芝38階当社役員会議室において、取締役会を開催した。また、臨場で参加しなかった役員は、下記の場所から電話会議システムにて会議に出席した。

## 記

出席者 取締役9名中9名出席、監査役4名中4名出席  
出席取締役 孫 正義取締役、後藤 芳光取締役、宮内 謙取締役、  
レネ・ハース取締役、飯島 彰己取締役（Thailand）、  
松尾 豊取締役（日本）、襟川 恵子取締役、  
ケン・シーゲル取締役（日本）、デビッド・チャオ取締役  
出席監査役 遠山 篤監査役（U. S. A. ）、中田 裕二監査役、  
宇野 総一郎監査役（日本）、大塚 啓一監査役  
陪席者 省略

※ 電話会議システムにより出席した取締役および監査役の出席場所は、氏名の後の括弧内に記載。  
省略

以上のとおり出席があったので、代表取締役 会長兼社長執行役員 孫 正義は定款および2024年6月21日付取締役会決議「株主総会および取締役会の招集者および議長の決定ならびにその代行順位および社長職務代行者決定の件」に基づいて議長となり、本取締役会が定足数を満たし、適法に成立している旨を告げ、開会を宣言した後、議案の審議に入った。

なお、議案の審議前に、電話会議システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認された。

省略

＜決議事項＞

第 1 号議案から第 2 号議案まで

省略

第 3 号議案 国内無担保普通社債の発行の件

（略）取締役会規程別表Ⅰ－５－（３）に基づき、国内無担保普通社債を発行することについて、下記のとおり承認を賜りたい旨を説明し、議長が本議案の可否を議場に諮ったところ、出席取締役全員異議なく承認可決した。

記

1. 以下「発行条件」により、国内無担保普通社債（以下「本社債」）を発行すること。
2. 本社債の発行にあたり、起債環境の変化に対応するため、発行総額、発行日、利率および償還期日ならびにその他の発行条件の細目の決定およびその執行については、決議事項 1 の範囲内で、代表取締役 会長兼社長執行役員 孫 正義および取締役 専務執行役員 CFO 兼 CISO 後藤 芳光に委任すること。
3. 本社債の発行に関して必要なあらゆる契約書、その他一切の書面または電磁的記録の作成・締結、署名または押印、交付その他一切の行為をなす権限を、決議事項 1 の範囲内で、代表取締役 会長兼社長執行役員 孫 正義および取締役 専務執行役員 CFO 兼 CISO 後藤 芳光に一任すること。

【発行条件】

1	社債の種類	国内無担保普通社債（個人投資家を主な対象とするリテール債および機関投資家を対象とするホールセール債）
2	発行総額	6,500 億円以下。ただし、この範囲内で複数回の発行を妨げない。
3	発行日	2025 年 4 月 1 日から 2025 年 6 月 30 日までの日
4	利率	発行する社債の償還期限と同じ残存年数を持つ国債流通利回り＋3.2%以下（年率、年 2 回利払）
5	払込金額	各社債の金額 100 円につき金 100 円
6	償還金額	各社債の金額 100 円につき金 100 円
7	償還期限	7 年以下
8	償還方法	満期一括償還（ただし、発行後の買入消却を可能とする。）
9	担保	担保は付さない。
10	保証	保証は付さない。
11	特約	「担保提供制限条項」、「担付切換条項」、「純資産維持条項※」など社債発行に際し必要とされる特約を付すことがある。
12	社債等振替法の適用	本決議に基づき発行する社債の全部について「社債、株式等の振替に関する法律」の適用を受けることとする。

※ 事業年度の末日における単体純資産を 3,698 億円以上に維持（残存する国内無担保普通社債（リテール）と同じ内容）。

【別紙資料】

省略

< 報告事項 >

省略

以上をもって、電話会議システムを用いた取締役会は終始異状なく議案の審議が終了したので、議長は 11 時 03 分閉会を宣言した。